

2007年11月8日

### プレスリリース

本資料は11月8日に宛ク  
ラブで配布されます

## クレディ・スイス 札幌、名古屋、福岡証券取引所で株式電子取引を開始

### 日本で初めて札幌、名古屋、福岡をDMAで接続

クレディ・スイス証券株式会社は、本日、日本で初めて、札幌証券取引所、名古屋証券取引所および福岡証券取引所における株式電子取引を正式に開始しました。

この電子取引は、ダイレクト・マーケット・アクセス（DMA）と呼ばれるもので、機関投資家が当社のシステムを通じて直接取引所に売買注文を出し、注文を自動的に執行するサービスです。当社は、東京証券取引所、大阪証券取引所、ジャスダック証券取引所で、すでにDMAを供用しています。札幌、名古屋、福岡すべての証券取引所をDMAで接続する証券会社は今までなく、当社が日本初となります。

当社の主な顧客である外国人機関投資家が売買する日本株の大半は、現在、DMAなどの電子取引によって執行されています。その効率性の高さから、最近では日本の機関投資家の間でも、DMAが急速に普及しています。

現在、多くの機関投資家が、最良執行の実現という観点から、電子取引による執行の拡大を求めています。今回の札幌証券取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所におけるDMAの開始は、このニーズに応えるためのものです。

# # #

### 電子取引とクレディ・スイスについて

ダイレクト・マーケット・アクセス（DMA）は、証券会社のトレーダーを介さず、取引所に直接発注し、注文を自動執行するシステムです。証券会社に電話などで売買注文を出し、それを証券会社のトレーダーが執行するという従来の方法に比べ、スピード、経済性、機密性など、多くの点で優れています。DMAの発展形として、希望する取引価格や形態を設定して、希望通りにコンピュータが自動発注する、アルゴリズムというシステムも普及しています。

クレディ・スイスは、DMAやアルゴリズムなど電子取引の分野では日本、アジア、世界ともに市場シェア1位です（米金融調査機関TABBグループの2006年の調査結果による）。米金融専門誌が世界の機関投資家を対象に実施したDMAやアルゴリズムに関する調査でも、クレディ・スイスは

全部門で1位に選ばれました（インスティテューショナル・インベスター・アルファ誌の2007年10月の調査による）。米有力調査機関が2007年11月に実施した、日本のみを対象とした調査でも、クレディ・スイスはアルゴリズムを含む電子取引の分野で1位に選ばれました。

### 本件に関するお問い合わせ先

クレディ・スイス  
コーポレート・コミュニケーションズ  
梶野 勇  
Tel 03 4550 9893  
Email [isamu.kajino@credit-suisse.com](mailto:isamu.kajino@credit-suisse.com)

### クレディ・スイスについて

クレディ・スイスは、世界有数の銀行として、インベストメント・バンキング、プライベート・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開し、アドバイザリー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界 50 ヶ国以上に拠点をもち、約 45,000 人の従業員を有しています。

クレディ・スイスのインベストメント・バンキング部門は、証券およびアドバイザリー業務を世界中で展開しています。世界 26 カ国に 57 の拠点を有し、証券引受、セールス、トレーディング、M&A、リサーチ、プライム・ブローカレッジなど、多彩な金融サービスを提供しています。